

## 看護研究（後ろ向き研究）開始のお知らせ

<研究テーマ>

前立腺癌の患者に対する強度変調放射線治療における治療計画 CT 再撮影を防ぐ取り組み  
～膀胱容量測定器による膀胱内尿量把握の有効性～

看護研究（後ろ向き研究）を開始するにあたり、研究内容をお知らせします。後ろ向き研究とは、過去のデータのみを利用する研究です。研究調査に関するデータについて学会等で発表させていただくことをご承諾いただけますようお願い申し上げます。

### 1. 目的

放射線科では前立腺に対し、強度変調放射線治療を受けた患者様を対象に看護研究をしています。放射線治療計画の CT 撮影を円滑に行えるように 2023 年 6 月より膀胱容量測定器の使用を開始しており、有効性を検証しています。つきましては膀胱容量測定器の導入前後での違いを比較するために過去のデータを収集しています。

### 2. 対象

当院で 2023 年 1 月～2023 年 9 月の期間に前立腺に対して強度変調放射線治療をされた方

### 3. 方法

カルテ情報を基に CT 撮影回数や再撮影をした理由、膀胱容量の測定値等を調査します。

### 4. 個人情報について

患者さんのプライバシーを保護し、個人情報が特定されないよう十分に配慮します。研究の成果は学会等での発表を考えていますが、個人が特定される情報を公表することはなく、個人情報は守られます。具体的には氏名は一切記載せず、イニシャルなどの表示もしません。また、調査で得られたデータは本研究以外で使用しません。

### 5. 協力の自由決定について

研究にご協力いただくかどうかは、ご自身や家族のお考えで自由に決めていただきます。お断りになっても不利益を受けることはありません。その場合はお手数ですが令和 6 年 3 月 31 日までに下記へご連絡下さい。

※この研究は、大分赤十字病院の倫理委員会の承認を受けています。特定の企業等から支援を受けて行うものではなく、利益相反は存在しません。

### <連絡先>

大分赤十字病院 外来 放射線科

電話：097-532-6181（代表）

看護師（研究者）：西田 尚平 責任者：小泉 尚子